

-----  
◇◆ほっかいどう防災教育協働ネットワーク◆◇  
～メールマガジン第82号(令和3年11月25日発行)～  
-----

\*\*\*\*\*

◇◇◇◇◇◇◇◇◆ I N D E X ◆◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

【1】トピックス

- 楽しく防災教育！鹿部小学校で一日防災学校
- 「ハザードマップラリー『海拔王』」誕生！
- 官民学連携防災イベント「はこだて防災マルシェ2021」開催！

\*\*\*\*\*

【1】トピックス

■ 楽しく防災教育！鹿部小学校で一日防災学校

道南の鹿部町で唯一の小学校：鹿部小学校で、10月7日、一日防災学校が実施されました。鹿部町は、西に活火山・北海道駒ヶ岳がそびえ、東は太平洋に面しており、火山と津波の二つの災害のリスクを抱えています。

一日防災学校は、地震を想定して机の下に身を守る行動を取ることからスタート！その後体育館に集まって、防災クイズに挑戦しました。

その後は各学年に分かれて学習。低学年（1～2年生）は“北海Dの防災かるた”、新聞紙を使った防災スリッパ作りで楽しみながら防災の基礎知識を学び、中学年（3～4年生）は鹿部消防署の協力のもと、被災者の救出方法や、救出機材の見学、段ボールベット等の作成を体験しました。そして、高学年（5～6年生）は、山梨県富士山科学研究所主任研究員の吉本充宏先生を講師にお招きし、出来間地区の地層見学や、教室での実験装置を使った火山噴火のメカニズムについて学習しました。

一日防災学校で地域の災害リスクを正しく理解した鹿部の子ども達。まさかの災害の際の「生きる力」を着実に育んでいます！

■ 「ハザードマップラリー『海拔王』」誕生！

ネイパル森では、「ハザードマップラリー『海拔王』」が活動メニューとして追加しました

「海拔王」は、森町の津波ハザードマップをもとに作成し、地図を見ながら時間内に災害・

防災に関するチェックポイントを回って、「海拔ポイント」を集めるウォークラリーです。

集めたポイントによって、「伝説の海拔王」「海拔隊長」などの称号がもらえ、楽しみながら防災や減災についての意識を高めることができます。

活動のポイントは、①学校の宿泊研修や災害・防災に関わる学習として取り組めること②地域の地形を踏まえて、防災や適切な避難行動について考えられること③実際に避難経路を歩き、防災標識を見て確認できること④活動の振り返り時にハザードマップの使用方法などを知れることです。

ぜひネイパル森で「ハザードマップラリー『海拔王』」を体験し、家に帰ったら、自分の住んでいる地域のハザードマップを確認してみてください。

#### ■ 官民学連携防災イベント「はこだて防災マルシェ2021」開催！

函館の防災に関わる企業や団体、行政機関、学生が17ブースを展開し、防災に関する様々な知識を楽しみながら体験し、学ぶことができるイベント「はこだて防災マルシェ2021」は10月31日（日）、函館女性会議の主催により、函館市地域交流まちづくりセンターで開催されました。

当日は約250名の市民が訪れ、函館市の備蓄する段ボールベッドや避難所用屋内テントの使い心地を体験したり、ワークショップで防災キーホルダーを製作したり、災害の「やさしい日本語」を学んだりしました。

また、NPO法人日本トイレ研究所代表理事の加藤篤さんや、アウトドア防災ガイドのあんどうりすさんによる講演も行われ、日頃の備えや災害時のトイレ問題について大勢の市民が聞き入りました。

渡島総合振興局は、津波の高さが視覚的に分かる津波ハザードマップを展示しました。来場者はその場で自宅や職場を確認し、「わたしの自宅は前まで大丈夫だったのに、浸水想定に入ってしまったんだ」、「函館でもこんなに高く津波がくる可能性があるのか」など、さまざまな感想が聞かれました。

=====  
発行：ほっかいどう防災教育協働ネットワーク事務局

（北海道総務部危機対策局危機対策課）

・最新情報発信中！フェイスブック「ほっかいどうの防災教育」

<https://www.facebook.com/hokkaido.bousaikyouiku>

・ポータルサイト「ほっかいどうの防災教育」

<http://kyouiku.bousai-hokkaido.jp>  
=====

